

## 京都，嵐山で地元中学校のフィールドワークに協力

2016年12月15日，京都市立嵯峨中学校の2年生約200人が嵐山においてフィールドワークの授業を行い，砂防学研究室の三好岩生助教が森や川について解説して運営に協力しました。その様子は京都新聞で報道されました。



← 寒い冬の朝，嵐山公園に集合。  
冒頭で三好助教がフィールドワークの概要について説明を行いました

嵐山国有林にのぼりました →



← 森のこと，川のことなど，自然の仕組みや人々との関係について各所で解説を行いました

砂防学研究室では，環境教育・防災教育プログラムを支援しています